

## 観光協会主催の軽トラ市 地元の野菜・魚介・菓子が勢揃い



今年も、にいかつぷ観光協会主催の軽トラ市が道の駅で始まり、毎週多くの買い物客でにぎわっています。  
軽トラ市の魅力は、生産者と会話をしながら野菜などを購入できることで、普段食べ慣れないものでも、特徴や調理方法を聞きながら、商品を購入することが出来ます。  
軽トラ市は、10月末まで毎週土曜日に開かれています。

## 今年もお馬に乗ったよ！ ド・レ・ミ園児がひき馬体験



6月5日、認定こども園ド・レ・ミの園児114名が、ド・レ・ミパークでひき馬体験をしました。  
この事業は、新冠乗馬連盟が地域への奉仕活動事業として毎年開いているもので、当日は、霧雨の降るあいにくの天気でしたが、園児たちは、ポニー5頭に順番に騎乗し、馬との触れ合いを楽しんでいました。

## 節婦自治会老人クラブ 駅前などの花壇を整備



6月5日、節婦自治会老人クラブの会員23名が、節婦駅前と節婦生活館前の花壇の整備を行いました。  
これは、同老人クラブが毎年実施している地域環境整備事業の一環で、今年は、時おり小雨の降る天気となりましたが、参加者は手際よく作業をすすめ、およそ140株の花の苗を2時間かけて植えました。

## にいかつぷピーマン 今年も共同選果が始まる



6月5日、新冠町農業協同組合内にあるピーマン集出荷選別施設でのピーマンの共同選果作業が始まりました。  
道内ピーマン生産量の約半分を占める当町のピーマンは、量・質ともに高い評価を受け、販売高も年々増加し昨年度は6億6千万円となりました。  
今年も、新規就農した農家もあり、さらに生産量が増える見込みとなっております。

## 社会福祉協議会主催 ふれあい会食会



6月1日、本町多目的交流センターで、社会福祉協議会が主催するひとり暮らしふれあい会食会が開かれました。  
この事業は、単身で生活されている高齢者の皆さんに、楽しい時間と美味しい食事を食べていただくとうと、年2回開かれているもので、食事の準備や企画運営は、ボランティアサークル「あゆみ」の会員が、また、送迎は新冠ライオンズクラブの会員に協力をいただき実施しています。  
この日は、67名の方々が参加し、漫談を楽しんだあと、手づくりのお弁当や水団(すいとん)を食べ、最後にビンゴゲームをして、楽しい時間を過ごしました。



この日は、67名の方々が参加し、漫談を楽しんだあと、手づくりのお弁当や水団(すいとん)を食べ、最後にビンゴゲームをして、楽しい時間を過ごしました。

# ま ち の 話 題

あ れ こ れ

## 朝日小学校 キャンプ学習



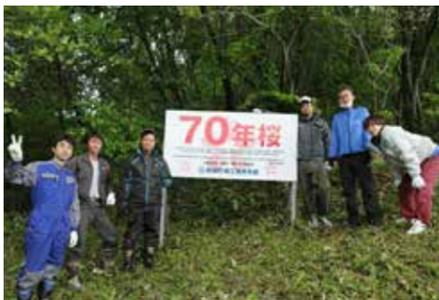
6月29・30日の2日間、朝日小学校の5・6年生28名が、朝日小学校グラウンドでキャンプ学習を行いました。  
児童たちは、最初にテントの設営を行い、その後、昔ながらの方法で火おこし体験をしました。  
この火おこしは、木の棒をすりあわせて火種を作り、その火種を紙が敷き詰められた缶に移し、クルクル回して着火させる方法で行い、児童たちは、汗だくになりながらも、約1時間にもわたり火おこしに挑戦しました。  
結局、火がつく前に時間切れとなってしまうこともありますが、子どもたちは、お互い協力しながら、試行錯誤を繰り返して、思い出に残る体験となりました。

## 寄贈レコード100万枚 達成記念セレモニー開催



6月8日、レ・コード館の寄贈レコードが100万枚に到達したことを記念し、セレモニーが開かれました。  
開館からちょうど20年目の記念日に行われたセレモニーでは、鳴海町長の挨拶や酒井名誉館長からのメッセージが披露された後、寄贈レコード100万枚目となった坂本九さんの「幸せなら手をたたこう」のレコードを鑑賞しました。

## 新冠町商工会青年部 「絆」感謝運動に取り組み



6月8日、商工会青年部会員29名が、判官館森林公園入口に植えられている70周年校周辺の草刈り作業を行いました。  
これは、災害の復興支援などにおいて商工会青年部と地域の「絆」の再認識と、今後の結びつきの強化を目的に、商工会青年部全国統一事業として取り組んだもので、当町商工会青年部も運動の一環として草刈り作業を行いました。

## にいかつぷネイチャーズクラブ 2日間の自然観察会



6月10・11日の2日間、たり、にいかつぷネイチャーズクラブが二セコ方面を巡る自然観察会を開きました。  
同クラブは、年一回、遠方の自然景勝地で見学会を開いており、今年は二セコ山麓の神仙沼や倶知安町の半月湖自然公園を訪れ、当町では見かけることが少ないショウジョウバカマやベニバナイチヤクソウの群落などを観察しました。

## あなたはいつ受診しますか？ 1回目の特定健診・がん検診終わる



6月16・17日、今年度1回目の特定健診とがん検診が行われ、223名が受診しました。  
町では、脳梗塞などの大きな病気にならないように、健康で自分の身体を把握し、日々の生活に生かしてもらおうと積極的な受診を呼びかけていますが、受診率は伸び悩んでいる状況です。次回は10月14日から3日間で、保健福祉課で申し込みを受けています。